

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和5年度 法人（本部）事業報告書

1. 全体概況

平成11年に設立以来25年が経過し、JAいずも福祉会の5施設がともに情報共有しながら、地域に認められ開かれた施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすとともに、**地域に根ざした福祉施設運営に取り組ま**ました。令和5年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、コロナ禍、自学を中心に職員研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組ましました。

また、全国的に「新型コロナウイルス感染」の緩和に対し、高齢者を預かる施設としては、防止対策の強化・徹底を図りましたが、みどりの郷出雲・平田の通所介護・短期入所事業でコロナクラスターが発生しましたが休業等は有りませんでした。

サービス活動増減差額は、3月末決算で前年比103万円減少しました。主な要因は、前年に比べ休業が無く、「大社・ぼてと」が前年に比べて順調に推移しましたが、短期入所及び居宅支援事業の低迷が大きく影響しています。事業の進捗に力点を置き進めていきます。また、魅力ある職場環境づくりによる人材確保と、引き続き研修等を通じた職員の資質向上への取り組みが重要と考えています。

事業実績 前年対比（3月末）

（単位：千円、％）

科目	R6年3月末	R5年3月末	前年同期増減	前年対比
利用者数（人）	80,272	79,067	1,205	101.5
サービス活動収益(A)	685,750	684,690	1,060	100.1
サービス活動費用(B)	639,070	636,979	2,091	100.3
サービス活動増減差額(A)-(B)	46,679	47,710	-1,031	97.8
当期活動増減差額	45,961	33,707	12,254	136.3

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ **不動産収益事業（かもす）を令和5年11月より開始。**
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ **職員研修の実施**
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ **令和5年度コロナ感染により利用者・職員の休みが延べで100日以上ありました。**

3. 事業実施内容

① 役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 6回（みなし議決1回含む）

評議員会 年 4回（みなし議決1回含む）

監事会 年 10回（理事会・監査）

② 施設長会の開催（12回開催）

施設長会議を毎月定期的で開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。また、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる協議を行いました。

また、事務統合に向けて施設長・事務担当者合同会議を延べ2回開催しました。

③ 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④ 社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整を進めてまいりました。

⑥ 役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的な参加いたしました。

事業ごとの各種研修及び法人全体の研修（ウェブ）で開催しました。

⑦ 教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開を行い、各施設について閲覧資料設置をしました。

⑧ 地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備につとめました。

⑨ 職員の登用実施

正職員への登用試験を令和5年11月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和5年度 不動産貸付事業報告書 (F・M)

1. 事業方針

令和4年1月より不動産貸付事業を開始し、元JA平田支店跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業の「みどりの郷平田」へ補填を行いました。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施内容

① 土地の賃貸借（不動産貸付事業）を行い、法人の社会福祉事業及び公益事業の補充を目的に行う。

4. 契約期間（開始令和4年3月24日から）

20年契約（事業用定期借地権設定契約証書）

5. 賃貸料金

・ 月額490千円（年間588万円）（4月1日～3月31日）

「みどりの郷の各施設」の社会福祉事業へ分配270万円

分配減少は減価償却費のため

6. 賃貸の場所及び面積

所在地 出雲市平田町2308番11

面積 489.82坪

7. 貸付先

(株)ファミリーマート

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和5年度 不動産貸付事業報告書（かもす）

1. 事業方針

令和5年11月より不動産貸付事業を開始し、元ぼてとほうす（かもす）跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業・公益事業の補填を目的に事業を行います。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施内容

① 土地の賃貸借（不動産貸付事業）を行い、法人の社会福祉事業及び公益事業の補充を目的に行う。

4. 契約期間（開始：令和5年11月1日）

土地建物賃貸契約書（1年契約の自動更新）

5. 賃料

月額7.5万円（年間37.5万円）5ヶ月分

「減価償却費：1,077,740円」

6. 賃借の場所及び面積

土地

所在地 出雲市大社町入南字浜根 835 番 2

面積 1771.26 m²

建物

所在地 出雲市大社町入南字浜根 835 番 2

面積 224.82 m²

7. 貸付先

特定非営利活動法人 しまね子ども支援プロジェクト

出雲市塩冶町 1607-6

みどりの郷出雲・令和5年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和5年度、居宅介護支援事業所の職員1名退職により、6月以降の特定事業所加算の算定ができず、その後の採用ができないまま、事業所内サービスへの紹介窓口減により全体の収入に大きく影響しました。その他、市内の有料施設が増え、特に短期入所生活介護の利用者が激減しています。短期入所の収入減少により、事業所内全体の収支に波及しました。

職員全体の高年齢化及び、人材確保が年々に厳しさを増しています。人材確保のシステム作り、安定した職員確保により、より充実した加算取得を目指し、利用者の増加となるよう経営の健全化に努めます。

1) 通所介護事業

12月までは概ね計画通りでしたが、週に複数利用されている方々が1月以降入院や、入所される方々が相次ぎ、年度内の回復には至りませんでした。他の居宅支援事業所からの新規獲得の努力を致します。5年度、認知症加算算定基準に満たなかったため、取得できませんでした。その間資格取得のため研修に参加し、6年度取得準備をして予定通り6年4月から算定します。また、6年7月から口腔機能加算の新規取得を目指し、職員のスキルアップと、準備を平行して準備を進めて参ります。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は5年度から特定事業所加算 I を算定しましたが、少ない人員で移動距離も片道20分～30分程度をかけて訪問をしている状況で収入の大きな伸びには繋がりませんでした。

3) 短期入所生活介護事業

1月末に新型コロナウイルスでクラスターが発生しました。幸い重症に至る方がおられず、その後全員の方が回復され、順次サービス再開ができました。引き続き、入所時の抗原検査や消毒、健康観察を行い、予防に努めます。4年度に続き、5年度も利用者数が減少しました。回復の為に、アンケート意見の反映、柔軟な受け入れを目的とした職員研修による資質向上、より安心、安全に過ごして頂く方法を検討します。見守りシステムや情報通信機器等の導入なども含め検討し、改善の努力を致します。

4) 居宅支援事業

6月に退職した職員の後任が採用できないまま、特定事業所加算が算定できない状況が続いています。募集も引き続き行いますが、新たに受験資格のある職員へ積極的に資格取得挑戦をしてもらうように、資格取得奨励制度を活用しての受験を促進して参ります。

5) その他(施設管理業務等)

隣接している施設の為、掃除や草刈りなど出雲市高齢者福祉課との連携を図りました。

2 部署別事業実績前年同期対比(3月末)

単位 (千円、%)

部署 年度	令和5年度3月末			令和4年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均 利用数	収入	利用者数	1日平均 利用数	収入	前年 増減	前年対 比	前年増減	前年対比
通所介護	8,586	23.5	92,672	8,786	24.2	93,936	-200	97.7%	-1,264	98.7%
短期入所	4,577	12.5	56,960	5,242	14.4	64,817	-665	87.3%	-7,857	87.9%
居宅支援	947.5	3.1	11,966	1,093.5	3.5	16,540	-146.0	86.6%	-4,574	72.3%
訪問介護	4,370	11.9	17,968	4,581	12.6	17,631	-211	95.4%	337	101.9%
合計	18,480.5		179,566	19,702.5		192,924	-1,222.0	93.8%	-13,358	93.1%
サービス活動増減差額			12,762			18,602			-5,840	68.6%

3、主な活動報告(施設全体)

【実施月日】	【活動内容】
R5 毎月	誕生日会
4/1～4/3	南部ふるさと交流センター前でお花見、お寺参りで花見
4/中旬～5月	タケノコ掘りゲーム 兜飾り
5/2, 5/5	端午の節句企画 兜をかぶって写真撮影会
5/13	ビンゴ大会
5/26	ぼたもち作り
6/2	てるてる坊主作り
6/3	桜餅作り
6/4	紫陽花 塗り絵飾り
6/9	運動会！ ペアで玉転がし
6/13～16	トリニティ学生実習 交流
6/16	トリニティ学生実習生レク 頭の体操
6/22	ボーリング大会
6月末～7月初め	七夕飾り、短冊作り
7/6, 7	七夕飾り 飾りつけ
7/7	七夕会 七夕クイズ
7/14	七夕会
7/23	絵手紙作り (水彩画)
7/27	チームブラボー (ボランティア) 唄・オカリナ等の楽器演奏
8/7	精霊馬作り、盆団子作り
8/8	ピンポン玉すくい 豆腐団子作り
9月	コスモス壁画作成
9/15	長月写真撮影会
9/17	敬老の日メニュー
9/22	物送りで仮装ゲーム
9/24	お彼岸おはぎ提供 (厨房より) 魚釣り大会
9/26	おはぎ作り
9/26～28	南中学校学生 職場体験
9/28	南中学校学生レク クイズ、ビンゴ大会
10/6	仁科好晴ショー (ボランティア) 唄・オカリナ等の楽器演奏、手品
10/9	スポーツの日！ 玉入れ大会
10/25	秋の紅葉狩り、記念写真撮影
10/26	コスモス壁画作成
11/5	朝山文化祭参加
11/10	空きの運動会
11/11	利用者・職員・地域合同夜間避難訓練
11/17	DVD鑑賞会
12月	干支壁画作成
12/10	見々久神楽鑑賞
12/12	美容師ボランティア ヘアメイク・写真撮影会

12/13	クリスマス会 ショートステイ
12/19	年末お楽しみ会
12/25	クリスマス会 デイサービス
1/1～7	絵馬記入
1/1～2	初詣
	新年会 桜茶・生菓子提供
1/3	習字
	新年会 桜茶・生菓子提供
1/5	おとしだま (玉入れ大会)
1/6	出雲弁カルタ大会
1/7	新春お楽しみ会
2/3	節分 鬼退治 豆まき
2/13	バレンタイン 写真撮影会
2/14	バレンタイン おかし釣り大会
3月	ひな人形飾り
3/3	ひなまつり 写真撮影 デイサービス
3/6	ひなまつり お手玉入れゲーム ショートステイ
3/18、19	お彼岸レク

4、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

6月から特定事業所加算の取得ができない状況が続きました。

現在2名体制で一人概ね40件を担当しています。

3名体制を整える事で、1ヵ月おおよそ30万程度の収入回復が見込めることと、事業所内へのサービス紹介窓口が1人増えることで、居宅受け持ち件数の増加と併せて全体の収入アップへ繋がるよう努力します。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,147	1093.5	947.5	87.0%	86.6%
事業収入	16,880	16,540	11,967	70.9%	72.4%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

個別機能訓練加算や科学的推進体制加算など、機能訓練に力を入れており、通所介護で専門職のいる事業所として問い合わせも徐々に増え、近辺の居宅支援事業所にも認知されるようになりました。6年度は新たに認知症加算の算定、認知症実践者研修修了者を増やし認知症になっても安心して在宅で生活できるように、積極的に受入れ致します。

1月以降減少傾向にあるため、新規ご利用者増加のために努力します。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,684	8,786	8,586	81.5%	97.7%
事業収入	89,484	93,936	92,673	103.6%	98.7%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

4年度夏以降からご利用者減少傾向に歯止めが効かない状況にあります。

市内の有料施設が増えた事や、事業所内の居宅支援事業所の体制が整わない事、新型コロナウイルスの懸念から、利用を見合わせる判断をされるケースもあり、入所前の検査、消毒等、予防に努めます。緊急入所など、柔軟な受け入れも致します。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,615	5,242	4,577	81.5%	87.3%
事業収入	68,032	64,817	56,960	83.7%	87.9%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

限られた人員で、特に朝や昼などの希望が集中しやすい時間帯に受け入れができなかったり、回数を増やしたい方の希望に添えなかった場合など、他の事業所へ変更をされるケースがありました。移動距離も長く、効率的に回る事ができないことで時間のロスが生じ、5年度特定事業所加算Ⅰを取得しましたが、収入増加には至りませんでした。

しかし、独居の方や、ご家族の勤め等で不在の間、訪問介護はなくてはならない重要なサービスであることには変わりのない事実であり、職員は毎月研修会を開き、質の高い安心したサービスを提供できるよう、日々の努力を継続致します。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	3,912	4,581	4,370	114.7%	95.4%
事業収入	17,550	17,631	17,968	101.4%	101.9%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数は少ないですが、訪問頻度が増加傾向にあり、前年度実績を超えました。

引き続き、現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って、担当相談員と連携して実施します。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	348	299	324	93.1%	108.4%
事業収入	1,066	1,077	1,286	120.7%	119.4%

みどりの郷湖陵・令和5年度 事業報告書

1 事業全体概況

各事業、新型コロナウイルス感染による大きな影響はありませんでした。通所介護が利用増となった一方で短期入所の利用者が8月以降激減し、回復の兆しが見えない一年となりました。

居宅介護支援は職員の異動・退職もあり、大きく利用者数が減少しました。

昨年10月、出雲湖陵の厨房を統合しました。衛生管理を徹底し、概ね安全な運営ができました。

また、配送運転手も事故を起こすことなく、無事に弁当を届けることができました。

施設全体で消火訓練を含む、避難訓練を年2回実施しました。

全体で収入増となりましたが、人件費・事務費が増え、サービス活動増減差額は昨年度を下回りました。

1) 通所介護事業

温泉と機能訓練が好評に加え、接客姿勢の向上もあり、延べ利用者が前年比、大きく増加となりました。今後も新たな魅力を発信できるように環境整備や個々に合わせた機能訓練の計画・実行・評価を行います。また、更なる収益の向上を図る為、下期に向けて加算の取得を目指した準備を行います。

2) 訪問介護事業

目標利用者数は達成できました。新規利用者の利用を断らない様に訪問時間の調整や勤務の確保に努めました。利用者の入院等で訪問が中止になったこと、また要支援者の割合が増える等、訪問単価が下がり、収入のバラツキがありました。計画は達成しました。

3) 短期入所生活介護事業

令和5年8月以降、利用者数が激減し、大幅減収となりました。施設入所が増えたことで長期利用者が減り、また、新規利用者が少なかったことや利用日数が短期間になる等、利用形態が変わってきたことが原因に上げられます。昨年11月より営業を強化してきましたが、大きく改善することなく経過しました。

4) 居宅支援事業

男性3名で運営をしてきましたが、10月の内部異動に加え、今年3月末には1名の退職者があり、新規での受け入れができず、利用者数は大きく減少しました。

5) 厨房

10月に湖陵を統合。栄養士2名、その他調理員6名、食器洗浄員2名、配送運転手4名で業務を行いました。連携や確認不足によるミスをなくすように業務改善を図ります。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 年度	令和5年度3月末			令和4年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用者数	収入	利用者数	1日平均利用者数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	8,763	23.9	87,369	7,556	20.6	73,436	1,207	116.0%	13,933	119.0%
短期入所	4,987	13.6	60,766	5,903	16.1	73,606	-916	84.5%	-12,840	82.6%
居宅支援	1,198.5	3.8	17,132	1,332.5	4.3	19,227	-134.0	89.9%	-2,095	89.1%
訪問介護	5,357	14.6	24,395	5,140	14.0	23,062	217	104.2%	1,333	105.8%
合計	20,305.5		189,662	19,931.5		189,331	374.0	101.9%	331	100.2%
サービス活動増減差額			14,575			18,871			-4,296	77.2%

3 主な活動報告（施設全体）

【実施月日】	【活動内容】
R5 4/10～	職員による施設回りの草取り（毎月第二月曜日）
4月	花見会・桜壁面作り
5月	浜遊自然館・鯉のぼり作り 母の日プレゼント（トリートメント）
6月	蓮の花ドライブ 浜遊自然館・クッキング（ゼリー） 父の日プレゼント
7月	七夕短冊作成
7/3	消防立入検査
7/4	湖陵駐在連絡会
8月	夏祭り（かき氷、ヨーヨー釣り）
8/24	第1回居宅介護支援事業者研修会
9月	敬老会プレゼント クッキング（月見団子）・グラム当てクイズ
9/20	心肺蘇生法講習
10月	地域の祭り見学・クッキング（団子） ハロウィン かぼちゃの壁面作り ハマナス保育園との交流
10/17	出雲市河南地区地域ケア個別会議
11月	法蔵寺ドライブ・クッキング（プリン） 湖陵幼稚園との交流・大正琴ボランティア
11/8	災害ケースマネジメント推進研修
11/13	避難・通報・消火訓練
12/14	3法人居宅介護支援事業所合同事例検討会
12月	クリスマス会（プレゼント）・クッキング（ケーキ） ハーモニカ演奏、手品ボランティア
R6 1月	初詣ドライブ（湖陵町内宮めぐり） クッキング（おしるこ作り）・絵馬作り
2月	バレンタイン 男性利用者へプレゼント 湖陵幼稚園との交流
2/16	第2回居宅介護支援事業者研修会
3月	ひな祭り会・桜壁面作り
3/15	3法人居宅介護支援事業所連絡会
3/21	心肺蘇生法講習
3/28	避難・消火訓練

4 主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

利用者数は前年比で134人減となり大きく減収となりました。令和6年3月実績件数84件。令和5年9月末にケアマネを兼務した施設長が退職、新たにケアマネが施設長になった為、10月から要支援者17件を他居宅に引き継ぎ、利用者数が大きく減少しました。男性ケアマネ3名で特定事業所加算Ⅲを算定していましたが、3月末にさらに1名退職となり新年度からは加算が算定できません。10月より求人を行ないましたが、人員確保に至りませんでした。

週1回のミーティングの開催、地域ケア会議や他法人・あんしん支援センターとの事例検討会に定期的に参加し、資質向上に努めました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,358	1,332.5	1,198.5	88.3%	89.9%
事業収入	19,494	19,227	17,132	87.9%	89.1%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で1207人増となり大きく増収となりました。

しかし、12月以降は利用者数が月22人台と前年は上回るものの低迷し、湖陵居宅からの新規紹介もないことが少なからず影響しました。

利用者や利用者家族、職員のコロナ発症によるお休みはありましたが、休業等の大きな影響はなく事業継続ができました。

温泉と機能訓練もたいへん好評をいただいております、引き続き利用者のニーズに応えられるようにしていきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,052	7,556	8,763	108.8%	116.0%
事業収入	73,810	73,436	87,369	118.4%	119.0%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で916人減となり大きく減収となりました。

特に8月、長期利用者の施設入所が相次ぎ、その後は利用の短期間化が顕著となりました。営業に回っても利用につながるケースは少ないですが、11月以降に営業を増やし、緊急受け入れや認知症困難事例の受け入れを積極的に行っています。

コロナ感染対策としては、換気や手洗い等の基本的な事と入所される利用者一人一人に抗原検査を実施し、感染対策ができました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,222	5,903	4,987	80.2%	84.5%
事業収入	73,702	73,606	60,766	82.4%	82.6%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で302人増となりました。

訪問介護に対して高齢者世帯や要支援者のニーズが高く、受け入れ体制を確保し支援を行ってきました。

今後、生活援助は地域主体の支援に移行されていく為、身体介護を中心とした新規受け入れ、訪問時間の調整や訪問ルート効率化を図っていきます。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,375	4,871	5,173	96.2%	106.2%
事業収入	21,420	22,014	23,701	110.6%	107.7%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数は前年比で84人減となりました。

今後も継続して利用者の方が、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事、調理等のその他生活全般にわたる援助を行っていきます。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	176	267	183	104.0%	68.5%
事業収入	705	1,041	690	97.8%	66.3%

みどりの郷平田・令和5年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所後、20年目になります。新型コロナウイルスの5類移行後も感染拡大により通所介護で8月と2月にクラスター発生がするなど事業運営に大きな影響が出ました。業績面ではどの事業でもコロナ感染や入院・入所の影響を受けるなど事業収入が減少しました。また物価高騰の影響もありましたが、サービス活動増減差額は昨年度と同程度となりました。

1) 通所介護事業

上半期は新型コロナウイルスの影響も小さく利用者数、収入共に伸びました。しかし、下半期は定期的に感染者が出るとともに8月2日にはクラスターが発生。またその他入院・入所の影響が大きく、利用者数、収入共に減少し厳しい状況となりました。

2) 訪問介護事業

利用人数は増加しましたが、生活援助の利用者の増加により事業収入は減少しました。また近隣入所施設に空きが多く見られており、施設入所も増加傾向となり新規利用者を常に獲得する必要がありました。

3) 居宅支援事業

出雲市役所・高齢者あんしん支援センターと連携を図り、新規利用者の紹介を受けました。6月の人事異動により受け持ち件数を減らす必要が出たため、利用人数、事業収入共に減少しました。

4) 厨房

大きな修繕も無く、業務の効率化に取り組んでおります。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和5年度3月末			令和4年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	9,412	25.7	86,579	9,288	25.4	86,652	124	101.3%	-72	99.9%
居宅支援	1,202	3.9	17,547	1,317	4.4	20,903	-115	91.3%	-3,355	83.9%
訪問介護	11,226	28.8	39,232	11,102	30.4	40,468	124	101.1%	-1,234	96.9%
合計	21,840		143,358	21,707		148,023	133	100.6%	-4,661	96.8%
サービス活動増減差額			23,608			22,549			1,059	104.7%

3、主な活動報告（施設全体）

【実施月日】	【活動内容】
R5 4/1～4/7	桜花見ドライブ
4/1～4/10	通所介護 業務改善・自己評価 施設内研修
5/1～5/10	施設内研修 身体拘束・虐待・ヒヤリハット 資料回覧
5/16～5/22	新緑・こいのぼりドライブ
5/17, 18	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（参加：大野）
5/23	やすらぎ会平田中央支部（平田中央支店）ボランティア 施設外清掃
5/30	食品衛生責任者養成講習会（参加：湯浅）
6/5, 6, 12, 13, 15, 16	島根県立大学看護栄養学部臨地実習 計6名受入れ
6/6, 7	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（参加：大野）
7/4, 5	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（参加：大野）
7/18	安全運転管理者法定研修（参加：福田）
7/20～7/22	一式飾りドライブ
8/2	メンタルヘルス研修（参加：神崎）
8/19, 20	主任介護支援専門員研修（参加：熱田）
8/29	令和5年度第1回居宅介護支援事業者研修会（参加：福田、熱田、大野、土江）
9/12～9/14	平田中学校職場体験学習 1名受入れ
9/9, 10, 21, 22	主任介護支援専門員研修（参加：熱田）
9/19, 20, 26, 27	出雲医療看護専門学校臨地実習 計4名受入れ
9/19～9/25	敬老会（外部ボランティアによる出し物）
9/26	火災・防災訓練 利用者30名 職員9名 参加
10/3, 4	出雲医療看護専門学校臨地実習 計2名受入れ
10/10, 17, 24, 30	実務者研修（参加：白根）
10/18, 19	主任介護支援専門員研修（参加：熱田）
10/24	令和5年度福祉サービス苦情解決研修会（参加：福田）
11/8, 9, 27, 28	主任介護支援専門員研修（参加：熱田）
11/10	原商福祉用具展示会（参加：熱田、大野）
11/12	クリスタルコール平田演奏会外出
11/16～11/22	秋のドライブ外出
11/24	住宅改修の基礎知識と理由書の書き方（参加：熱田、大野、土江）
12/6	東地区民生委員、主任児童委員、福祉関係者による意見交換会（参加：熱田）
12/7	高齢者虐待防止研修（参加：熱田、園山、持田）
12/7, 14, 18, 21, 25	実務者研修（参加：白根）
12/17～12/23	クリスマス・忘年会
12/20	令和5年度障害福祉サービス提供事業者説明会（参加：園山）
12/22	リスクマネジメント研修 管理者コース（参加：福田）
12/23	施設内研修 交通安全動画視聴研修（web研修）全職員参加
12/30	そば打ち
R5 1/7～1/14	宇美神社初詣
1/12	とんどさん
2/3	節分（豆まき）
2/15	令和5年度第2回居宅介護支援事業者研修会（参加：熱田、土江）
2/23, 25	訪問介護定例会（腰痛予防）
3/1	出雲市介護予防、日常生活支援総合事業説明会（参加：福田、持田、園山）
3/9	島根県高次脳機能障害者支援研修会（参加：熱田、土江）
3/21	火災・防災訓練 利用者24名 職員13名 参加
3/21, 24	訪問介護定例会（介護保険改正）
R5 4月～	・毎月、誕生月の利用者様へプレゼントの実施 （入浴後の汚れもに入れ、名札）

4、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

特定事業所加算Ⅲを算定し安定的な事業所運営を務めました。6月の人事異動により新規受け入れの制限や受け持ち件数を減らす対応が必要になった為、利用者人数、収入共に減少しました。

業務面では24時間の連絡対応や定例会議、個別の目標設定に対しての研修参加等で資質の向上に努めました。また今後の新規獲得にむけ、市役所、高齢者あんしん支援センターとの連携を継続しました。

1ヶ月約105件、一人あたり約35件の実績。利用者数は前年比91.3%、事業収入は前年比83.9%、サービス増減差額前年比1,711千円増となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,260	1,317	1,202	95.4%	91.3%
事業収入	18,611	20,903	17,547	94.3%	83.9%
増減差額		469	2,180		464.8%

事業活動内訳表の数字を記入すること。

(イ) 通所介護事業（予防含む）

上半期は新型コロナウイルスの影響も小さく利用者数、収入共に伸びました。しかし、**下半期は定期的に感染者が出るとともに8月2日にはクラスターが発生。またその他入院・入所の影響が大きい状況となり特に12月以降、利用者数、収入共に減少し厳しい状況となりました。**今後も業務内容を随時見直し特色のある事業内容を保ちつつ、職員の退職などもある事から職員の人員体制を確保すると共に、物価高騰対策を講じ事業運営を効率的に行っていきます。

利用者数は前年比101.3%、事業収入は前年比99.9%、サービス活動増減差額前年比266千円減となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,388	9,288	9,412	100.5%	101.3%
事業収入	87,160	86,652	86,579	99.3%	99.9%
増減差額		12,141	11,875		97.8%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

利用人数は増加しましたが、生活援助利用者の増加により事業収入は減少しました。**また近隣入所施設に空きが多く見られており、施設入所も増加傾向となり新規利用者を常に獲得する必要がありました。**

職員の高齢化も進んでおり、生活援助利用者の増加の一因にも繋がっていると考えられます。今後も職員確保が困難な事が考えられ課題がある状況です。

今後も技術の習得や人材の安定確保を継続致します。

結果、利用者数前年比105.4%、事業収入前年比99.7%、サービス活動増減差額前年比510千円増となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	10,451	10,018	10,554	101.0%	105.4%
事業収入	33,756	37,566	37,455	111.0%	99.7%
増減差額		8,079	8,529		105.6%

(エ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用人数が少なく業務量の波が大きくなっております。

実績についても前年度と比べ利用者数の減少により、事業収入も大きく減らしました。今後もご自宅で生活が継続できる様に支援を行います。家事並びに生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施致しております。

利用者数前年比77.6%、事業収入前年比64.9%となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	522	684	531	101.7%	77.6%
事業収入	1,566	2,506	1,625	103.8%	64.9%
増減差額		1,570	968		61.7%

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険制度利用者の補完的な役割として事業展開を行っております。介護保険の限度額を超える場合や介護保険制度では実施が難しい内容の支援を行っております。利用する方や計画的な利用が少なく、前年度実績に比べ実績が減少しました。利用者数前年比35.3%、事業収入前年比28.4%となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	155	400	141	91.0%	35.3%
事業収入	93	377	152	162.9%	40.4%
増減差額		197	56		28.4%

(カ) すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、令和元年度以降、依頼はありませんでした。

みどりの郷大社・令和5年度 事業報告書

1 事業全体概況

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で18年目を迎えることができました。

コロナ感染症が5類後も、職員や利用者またはその家族で陽性者を確認したものの、事業への影響はありませんでした。徐々に日常を取り戻しつつも、感染予防対策を継続していることから職員への負担は強いられ続けたままの状態を経過した一年でした。緩和できた点として、地域の方との関わりで、外部ボランティア団体の受入れを行いました。利用者様には余興などをお楽しみ頂きました。またJAやすらぎ会のみなさんにはコロナ禍も含め施設周りの清掃を年2回行ってもらい支援を頂きました。

施設環境面では、老朽化により細かな修繕ではありましたが水回りや空調など数件の修繕を行いました。

職員体制では、事務員の採用に苦慮した他は、安定してサービス提供を行うことができました。

事業収入は全体で前年比10,033千円増の97,866千円、サービス活動増減差額は前年比3,170千円増の4,459千円となりました。通所介護の利用増が大きな要因です。

1) 通所介護事業

延べ利用者数が前年比で921人増で、増収となりました。居宅事業所へのPRやお試し利用の開始、機能訓練加算の算定が主な要因で、加えて大口利用者の利用中止等も少なく毎月18～19人台で利用が安定していました。

2) 訪問介護事業

延べ利用者数が前年比で303人増で、増収となりました。訪問時間の微調整を行い、職員の待機時間を少なくして効率良く訪問できるように工夫しました。

3) 居宅支援事業

延べ利用者数が前年比で106人増で増収となりました。困難事例でも受け入れるという信念をもって新規獲得に努めました。2月には介護支援専門員実務研修生2名受け入れを行いました。

4) 厨房

利用者から食事の味付けが良いと好評を得ています。厨房機器が老朽化しており、一部修理を行いました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、%）

部署 \ 年度	令和5年度3月末			令和4年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均利用数	収 入	利用者数	1日平均利用数	収 入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	6,807	18.6	62,946	5,886	16.1	54,853	921	115.6%	8,093	114.8%
居宅支援	1,258	4.1	17,433	1,152	3.7	16,206	106	109.2%	1,227	107.6%
訪問介護	4,370	11.9	17,487	4,067	11.1	16,774	303	107.5%	713	104.3%
合計	12,435		97,866	11,105		87,833	1,330.0	112.0%	10,033	111.4%
サービス活動増減差額			4,459			1,289			3,170	345.9%

3、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】	
R 5	4/13～15	職員による施設周り溝掃除・草取り	
	5/25～31	新緑ドライブ（キララ多伎周辺）	
	6/5～10	花菖蒲見学 浜游自然館付近	
	7/14	やすらぎ会ボランティア 施設周辺草取り	
	7/17～22	ドリンクバー（脱水予防を目的とした冷たい飲み物のサービス提供）	
	8/17～23	夏祭りウィーク（射的、金魚すくい、すいか割等）	
	9/18～23	敬老会（合計6組のボランティアによる余興）	
	10/2	避難・通報・消火訓練	
	10/5	やすらぎ会ボランティア 施設周辺草取り	
	10/16～21	運動会	
	11/13～12/10	ぬり絵コンクール	
	12/19～25	クリスマス会	
	R 6	1/22～27	おしるこを味わう会
		2/7～21	介護支援専門員実務研修2名受け入れ
2/20～29		お菓子バイキング	
2/22		ボランティア ハーモニカ	
3/22		避難・通報・消火訓練	

4、主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

利用者数が徐々に増え安定した状態で経過したこともあり、増収となりました。新規利用者獲得に関しては、困難事例でも受け入れるという信念を持って努めました。特定事業所加算の要件である24時間連絡がとれる体制づくり、週1回のミーティング開催及び研修参加を行い、サービスの質の向上に努めました。また、介護支援専門員実務研修の受け入れ依頼があり、2名を受け入れました。出雲市からは昨年度に引き続き、利用者の個別避難計画作成業務を受託し避難プランを作成しました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,196	1,152	1,258	105.2%	109.2%
事業収入	16,250	16,206	17,433	107.3%	107.6%

（イ）通所介護事業（予防含む）

利用者数が前年比で921人増（日平均2.5人増）となりました。

令和5年1月から機能訓練加算Ⅰ（イ）の算定を開始し、これにより年度当初から月当たり約200,000円程度の増収に加え、新規利用者が徐々に増えたことにより大きく増収となりました。送迎対応込みのお試し利用や、半日利用の対応を行ったことで新規利用の獲得につながったと考えられます。

コロナ5類移行後も、利用者または職員及びその同居家族で感染者が出たものの、事業への影響はありませんでした。地域とのつながりで、ボランティアの受け入れを再開し、敬老会等のイベントが盛り上がりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,396	5,886	6,807	106.4%	115.6%
事業収入	60,217	54,853	62,946	104.5%	114.8%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

訪問件数が前年比で303件増（日平均0.8件増）となりました。要因としては、新規訪問の受入れ時等に合わせて訪問時間を微調整することで職員の待機時間を少なくし、無駄なく訪問できるよう工夫しました。コロナ5類移行後も、感染対策を継続して行うことで、事業への影響なく経過しました。

同業者や入所施設等競合が激化する中において、在宅生活へのニーズがある方には少しでも長く住み慣れた場所で暮らしてもらうために、家族や関係事業者間の連携を図り、健康面や精神面を支えられるように努めました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,060	4,067	4,370	107.6%	107.5%
事業収入	16,919	16,774	17,487	103.4%	104.3%

ぽてとはうす・令和5年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、発生以前の状況に戻りつつあり、心配されていた各事業におけるコロナウイルスのクラスターも無く、順調に事業が展開できました。

1) 就労継続支援事業

市場経済の回復と共に、施設外就労先様(企業等)の増産、新規受注により、就労支援事業収入を大きく伸ばすことが出来ました。また、利用者様の出勤率も安定し、工賃増額を達成しました。

令和5年度利用者平均工賃25,333円(令和4年度20,673円) 昨年比4,660円 122.5%
(島根県令和4年度利用者平均工賃20,141円)

2) 共同生活援助事業

グループホーム男子棟・女子棟の入れ替えを行いました。利用者様増により増収となりました。現在、他相談支援事業所と連携を組み、更なる新規利用獲得を推進中です。

3) 相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。引き続きB型事業、共同生活事業との連携を図って参ります。

4) その他

遊休物件(かもす)を収益事業に移管しました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 \ 年度	令和5年度3月末			令和4年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
就労継続	4,586	19.0	45,058	4,200	17.4	39,967	386	109.2%	5,091	112.7%
共同生活	2,592	10.8	14,426	2,390	6.5	13,099	202	108.5%	1,327	110.1%
相談支援	33	—	532	35	—	529	-2	94.3%	3	100.6%
合計	7,211		60,016	6,625	—	53,595	586.0	108.8%	6,421	112.0%
サービス活動増減差額			2,311			-869			3,180	318.0%

3 主な活動報告（施設全体）

	【実施月】	【活動内容】
R 5	3月	消防総合訓練
	4月	花見会
	6月	健康診断
	7月	消防部分訓練
	9月	バーベキュー会（敷地内駐車場）
	10月	遠足（大山）
	11月	消防総合訓練
	12月	クリスマス会
R 6	1月	新年会
	2月	節分祭（恵方巻）

4 主な実施事項

（ア）就労継続支援事業

施設外就労先様との工賃交渉（値上げ）を快諾頂き、増産・新規受注の依頼もあったことから就労支援事業収入が大幅に増加しました。

利用者様平均工賃が25,333円となり、前年比4,660円向上いたしました。

また、養護学校実習生を4名受け入れました。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,200	4,200	4,586	109.2%	109.2%
事業収入	39,967	39,967	45,058	112.7%	112.7%

（イ）共同生活援助事業

収益性を改善するため、男子棟・女子棟の入れ替えを実施しました。懸案であった世話人の確保も出来ました。満室となるよう各種イベントを実施して参ります。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	2,390	2,390	2,592	108.5%	108.5%
事業収入	13,099	13,099	14,426	110.1%	110.1%

（ウ）相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。モニタリング書類のリニューアルを行い、利用者様への相談対応の時間短縮を目指しました。

<実績対比> (単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	35	35	33	94.3%	94.3%
事業収入	529	529	532	100.6%	100.6%